

まちが 來 わる

新横浜編

下

社会文化

かせない機能を持ち、「な
みは大変薄いが、実は誰
が使っている部品」（同
）といふ。

導体業界は、製品の寿命を短命化や用途の微細化を面しており、高品質、高格な製品を短期間で開発

界コンソーシアムと
同開発も行う。

本の新横行うタリテ

ソリコンバ
供でベンチ
特定非営利
TO法人

「ソーラー」を。企業は多
くの支援を行なう実績
をもつた活動法人

い。その思いは確
に支えられ、J
イヤ改正を機に、
のものとして、

NEC、リコー、富士通など。JR新横浜駅北口を出ると、誰もが知る電機メモリーや、半導体、情報技術（IT）関連企業の看板が目に入る。大手企業だけでなくベンチャー、外資系企業日本法人の拠点も多い。

同エリアの企業でつくる、新横浜ITクラスター交流会（事務局・アーム株式会社内）によると、「IT関係だけで三百社超が集まる」状態。長く日本経済を支えてきた半導体産業と、今後けん引役となることが期待されるIT産業の、一大集積地となつてい

半導体・IT産業

エアを誇るものも多い。一例が、携帯電話向け電子部品メーカーの富士通メディアデバイスが手掛けた、SAWデバイスだ。SAWデバイスは、携帯電話での通信に使う、特定の周波数の電波を抽出するフィルター。大きさわずか数ミリの部品だが、携帯電話には9国

内でもNTTドコモのN
00シリーズをはじめ、
に衛星利用測位システム
(GPS)機能付きの携帯
話に搭載されている。

◆競争と連携

優れた技術を持つていて
、一企業でできることに
限界がある。

レクトロニクスや松下電器産業、沖電気など、国大手半導体メーカーの大手出資で、半導体理工学センター(STARC)がJR新横浜駅近くに設けられた。半導体設計技術化を目的として、二〇〇一年度は県内外の四十一団体との共同研究を開展。

を成果につなげ、日本の
等体業界の振興に貢献す
る」としている。

新幹線による利便性に
加えて企業が集まつた
こと、切磋琢磨^{せっさくま}と連携が生
れ、新しい技術開発や業
界の振興の取り組みにつなが
りいる。

「いつか、神奈川に

経済けん引役集う

新横浜発の技術や製品には、世界市場で高いシェアをもつており、シェアは世界一位。

ここで一九九五年、NE 薙ナ

た。同センター企画部

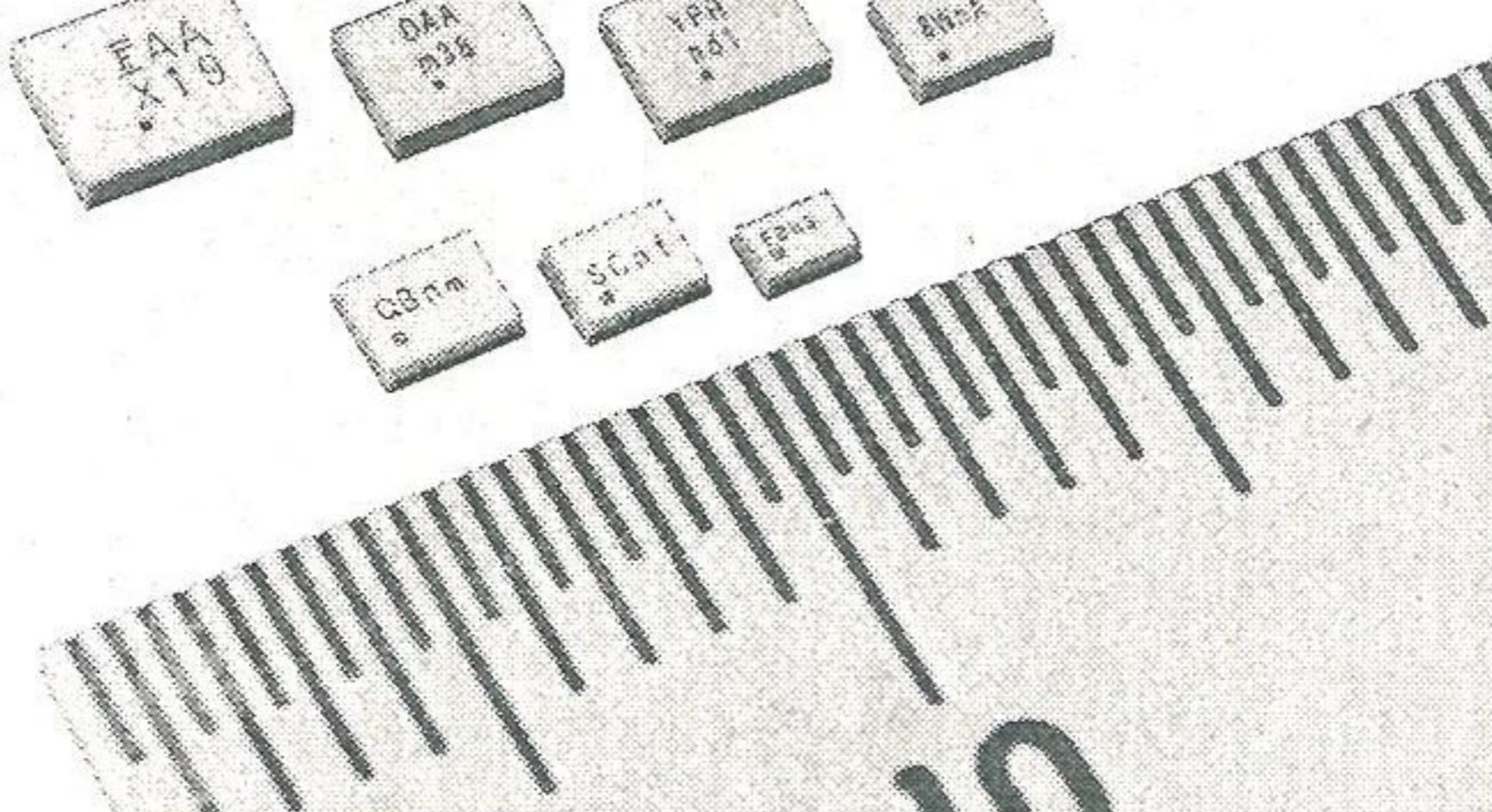
宿の動安

1

三

10

複數伎



携帯電話用SAWフィルタ。一台の端末に複数使われる場合もある